

製本のススメ

Vol. 172

消費税が10%・軽減税率もあわせてスタートした10月ですが 台風19号で各地に大きな被害がでました。うつむきがちな話題の中 サッカー・バレーボール・ラグビーと嬉しいニュースも流れてきます。被災された農家の方がTVのインタビューで「再開に向けて、これからどうするのかを考えています」と話されていました。私達の方が励まされますね。

今回は**伝達**の話し

弊社には実に様々な相談事が舞い込みます「こんな加工はできますか？」出来ませんと言えるものは良いのですが、どんな加工なのか理解できない説明も沢山あります。例えば「フランス装」です。最近では**ネットでの情報**も多くありますが、**装丁自体を正しく理解していない場合が多く**、表紙の小口側だけを折り返しているもの・冊子の三方（天地・小口）に1枚物でチリが付いているものはたまた普通にカバー掛けのものなど様々です。おそらくこれらの情報を見てフランス装丁にしたいのですがとメールを書いたのでしょうか正直な所チンプンカンプンです。せめて画像でも添付されていれば手掛かりになりますが、文字だけでは様子がかみかず、天地に折り返しはありますか？折り紙のように表紙を広げる事ができますか？など、長い文章で返信をしないとなりません。ネット上でコトバのみが一人歩きをしている典型的な例ですが、返信された側も、自分のイメージと掛離れた問いかけに、意味不明でしょう。

物事を伝えるのはとても難しく、特に文章では容易ではありません。最近では電話離れと言われますが、まずは直接伝えてみましょう。そこに資料があれば尚わかりやすく、画像ならば さらにイメージも掴めます。**フランス装丁**なのか **フランス装丁風**なのか 或いは**ただカバーをかけただけ**なのか 本題の冊子が見えてきます。製本には無線綴じ・中綴じ・伝票・上製・リング・アルバムなどあらゆる種類があり、ドイツ装・南京装(ナギ)など日常見かけない加工方法も沢山あります。ぜひとも、絵を描いたり画像を付けたりして、互いに確認しあいながら、話を詰めていきたいものです。



Tea break

消費税変更に伴い月末以前に締め日のあるお客様について、請求書を2枚発行の予定でしたが最近のソフトは優秀で税率を分けて印字することが可能になりましたので、8%10%とそれぞれの集計になっております。9月と10月に係る方は、請求書の下段に「本体」で2行「消費税」で2行の印字となっていますので、ご確認ください。

弊社HPは www.isekiseihon.com

facebookは「井関製本の日々」

by (株) 井関製本